

令和 7 年度 水道実施設計書

審査 設計者

工事番号
(設計書コード) 37-FE350-14-01-10

建設工事名 令和7年度 城南一丁目地内配水本管（東部幹線）布設替工事

路線河川名 建設工事箇所 藤枝市 城南一丁目 地内

建設工事金額

工 期 令和 8 年 2 月 2 7 日限り 週休2日推進工事補正 (月単位の週休2日(合計))

建設工事概要		
施工延長	29.4	m
SUS304 径450	22.2	m
DIP (GX) 径450	8.6	m
空気弁	1	基
橋台工	2	台

歩掛・単価適用年度 令和 7 年 7 月 基本単価 令和 7 年 7 月 地区コード 220 地区

起 終 点 指 定 ⇔

内訳表、施工単価表に記載されている機械の機種などは該当機種の使用を指定するものではなく設計上の参考である



位置図

S=1 : 10000

令和7年度城南一丁目地内配水本管（東部幹線）布設替工事

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
本工事費					
- 補助					
- - 管材	式	1			
- - - SUS304TPY 450A	式	1			
- - - - P1曲管 SUS304TPY 450A Sch20S(t=8.0mm) 1500L×15.7E×560L×26E×2649L	式	1			見積
- - - - P2特殊管 SUS304TPY 450A Sch20S(t=8.0mm) 5456L	本	1			特別調査
- - - - P3特殊管 SUS304TPY 450A Sch20S(t=8.0mm) 6000L×80A×500H	本	1			特別調査
- - - - P4特殊管 SUS304TPY 450A Sch20S(t=8.0mm) 6000L	本	1			見積
- - - DIP (GX) Φ450	式	1			

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 鑄鉄管 GX形 D1 (ゴム輪セット) φ450×6.0m (内面エポキシ粉体塗装)	本	2			
---- 両受曲管 (粉体) GX形 DF φ450×45°	本	1			
---- 曲管 (粉体) GX形 DF φ450×11° 1/4	本	1			
---- 両受短管 (粉体) GX形 DF φ450	本	1			
---- ライナー (粉体) GX形 φ450	個	2			
---- 接合部品 GX形(押輪、ゴム輪、T頭ボルト・ナット) φ450	本	5			
---- 挿口リング GX形 φ450	個	4			
-- 空気弁工	式	1			
--- 空気弁	式	1			

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 急速空気弁（カマンエア） φ75フランジ型・逆流防止キット付	基	1			
---- 補修弁（ボール形レバー式） φ75用 FCD内外面粉体 JWMA B 126	基	1			
---- LSPフランジ接合補強金具（ボルト・ナット・パッキン含む） φ75	個	2			
-- 架設工	式	1			
--- 管架設工 SUS304TPY 450A	式	1			
---- 架設工	日				M0014 経済産業省工業用水道工事設計標準歩掛表 P45 第 1号表
---- 組立工	日				M0015 経済産業省工業用水道工事設計標準歩掛表 P49 第 2号表
---- ステンレス鋼管電気溶接工	箇所	3			M0017 経済産業省工業用水道工事設計標準歩掛表 P67 第 3号表
---- 現地溶接部表面処理工	箇所	3			M0018 歩掛見積 第 4号表

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 銅管外面塗装工 φ450mm ジョイントコート 熱収縮タイプ	箇所	3			第 5号表
--- 空気弁設置工	式	1			
---- 空気弁設置工 φ75mm, 空気弁, 設置, 機械施工	基	1			第 6号表
---- 補修弁設置工	基	1			M0022 第 8号表
---- フランジ継手(鑄鉄管: JWWA 7.5K、銅管: F12) 接合工 φ 75mm	口	1			第 9号表
-- 橋台基礎工	式	1			
--- 基礎杭工	式	1			
---- 小口径回転杭	本	8			M0023 第 10号表
---- 小口径回転杭打設工	本	8			M0025 歩掛見積 第 13号表

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
--- 杭頭処理工	式	1			
---- ガス切断工 Φ267.4	箇所	8			歩掛見積 第 15号表 M0026
---- 現場発生品運搬費	式	1			第 16号表 M0041
-- 橋台工	式	1			
--- 右岸橋台設置工	式	1			
---- 舗装版切断	m	10			SP 4号表
---- 汚泥運搬処分費 補助	式	1			第 17号表 M0028
---- 舗装版破碎	m ²	17			SP 5号表 数量コードHS3
---- アスファルト殻運搬処分費	m ³	1			第 20号表 数量コードAsG M0029

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- バックホウ掘削積込(土砂) バックホウ 山積0.28m3(平積0.20m3)	m3	50			第 23号表 数量コードC1
---- 土砂運搬処分費 普通土	m3	50			M0030 数量コードC1
---- 基面整正	m2	10			SP 8号表 数量コードKS1
---- 管路埋戻工(機械埋戻・バックホウ) バックホウ 山積0.28m3(平積0.20m3) 路床材 再生盛土材	m3	40			第 28号表 数量コードR1
---- バックホウ掘削積込(土砂) バックホウ 山積0.28m3(平積0.20m3)	m3	2			第 23号表 数量コードRK
---- 土砂運搬処分費 普通土	m3	2			M0030 数量コードRK
---- 表層(車道・路肩部)	m2	17			SP 9号表 数量コードHS
---- 上層路盤工 仕上り厚さ=15cm 施工幅=1.8m未満 粒度調整砕石(M-30)	m2	11			第 30号表 数量コードJR
---- 基礎砕石	m2	5			SP 10号表 数量コードRC1

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 防護コンクリート	m ³	1			SP 11号表 数量コードSK1
---- 均しコンクリート	m ³	1			SP 12号表 数量コードNK1
---- 均しコンクリート型枠	m ²	1			SP 13号表 数量コードKW1
---- 躯体コンクリート	m ³	8			SP 14号表 数量コードKK1
---- 躯体コンクリート型枠	m ²	17			SP 15号表 数量コードKK2
---- コンクリート打設工 (張コンクリート工) 防草コンクリート 人力打設 目地材無	m ²	13			第 32号表 数量コードCB1
--- 左岸橋台設置工	式	1			
---- バックホウ掘削積込 (土砂) バックホウ 山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	m ³	40			第 23号表 数量コードC2 M0030
---- 土砂運搬処分費 普通土	m ³	40			第 25号表 数量コードC2

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 基面整正	m ²	10			SP 8号表 数量コードKS2
---- 管路埋戻工（機械埋戻・バックホウ） バックホウ 山積0.28m ³ （平積0.20m ³ ） 路床材 再生盛土材	m ³	20			第 28号表 数量コードR2
---- 基礎砕石	m ²	5			SP 10号表 数量コードRC2
---- 防護コンクリート	m ³	0.3			SP 11号表 数量コードSK2
---- 均しコンクリート	m ³	1			SP 12号表 数量コードNK2
---- 均しコンクリート型枠	m ²	1			SP 13号表 数量コードKW2
---- 躯体コンクリート	m ³	8			SP 14号表 数量コードKK3
---- 躯体コンクリート型枠	m ²	17			SP 15号表 数量コードKK4
---- コンクリート打設工（張コンクリート工） 防草コンクリート 人力打設 目地材無	m ²	13			第 32号表 数量コードCB2

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
- - 管布設工					
	式	1			
--- DIP (GX) φ450					
	式	1			
---- 管据付工 鋳鉄管 φ450mm 機 械, 良 好	m	8.6			第 33号表
---- 管継手工 鋳鉄管 φ450mm GX形継手 直管	口	2			第 34号表
---- 管継手工 鋳鉄管 φ450mm GX形継手 異形管	口	5			第 35号表
---- 鋳鉄管 (NS形、GX形) 切断・溝切り2工程連続加工 (専用工具) φ 450mm	箇所	4			小運搬を含む 第 36号表
---- GX継手挿口加工 φ450mm タッピンねじ式	口	4			第 37号表
--- 管表示・被膜工					
	式	1			
---- ポリエチレンスリーブ被覆工 φ450mm	m	8.6			第 38号表

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 埋設標識シート設置工					M0051
	m	8.4			第 39号表
--- 土工					
	式	1			
---- バックホウ掘削積込(土砂) バックホウ 山積0.28m3(平積0.20m3)					
	m3	20			第 23号表 数量コードC24
---- 管路埋戻工(機械埋戻・バックホウ) バックホウ 山積0.28m3(平積0.20m3) 路床材 再生盛土材					
	m3	10			第 28号表 数量コードU24
---- 土砂運搬処分費 普通土					M0030
	m3	20			第 25号表 数量コードC24
---- アルミ矢板建込・引抜工(両側分) 堀削深2.0m以下					
	m	3.1			第 41号表
---- アルミ矢板建込・引抜工(両側分) 堀削深2.5m以下					
	m	3.9			第 43号表
---- アルミ矢板建込・引抜工(両側分) 堀削深3.0m以下					
	m	1.4			第 44号表
---- 軽量金属製支保設置撤去工 1段 2.0m以下 水圧式パイプサポート					
	m	3.1			第 45号表

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 軽量金属製支保設置撤去工 2段 3.5m以下 水圧式パイプサポート	m	5.3			第 46号表
---- アルミ矢板 賃料 H=2.0m	式	1			M0052 第 47号表
---- アルミ矢板 賃料 H=2.5m	式	1			M0053 第 48号表
---- アルミ矢板 賃料 H=3.0m	式	1			M0054 第 49号表
---- 支保工賃料	式	1			M0056 第 50号表
-- 仮設工	式	1			
--- 交通管理工	式	1			
---- 交通誘導警備員	式	1			水管橋上部工 第 51号表
---- 交通誘導警備員	式	1			下部工+埋設管布設 第 52号表

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
- 市単					
	式	1			
-- 歩廊					
	式	1			
--- SUS304					
	式	1			
---- H1 歩廊 1250H×1771L (手摺部・空気弁部を含む)					見積
	式	1			
-- 工場製作工					
	式	1			
--- 工場製作工					
	式	1			
---- 工場製作品 材料費					M0006
	式	1			経済産業省工業用水道工事設計標準歩掛表 P5 第 53号表
---- 副資材費					M0007
	式	1			経済産業省工業用水道工事設計標準歩掛表 P16 第 61号表
---- 製作費					M0008
	式	1			経済産業省工業用水道工事設計標準歩掛表 P14 第 62号表

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 直接経費					M0009
	式	1			第 63号表
---- 間接労務費					M0012
	式	1			第 67号表
---- 純工事費計					
--- 工場管理費					
	式				
--- 工場製作原価計					
	式				
-- 歩廊等据付工					
	式	1			
--- 歩廊等据付工					
	式	1			
---- 工場製作品輸送費					M0049
	式	1			経済産業省工業用水道工事設計標準歩掛表 P41 第 68号表
---- 荷卸費					M0013
	日				経済産業省工業用水道工事設計標準歩掛表 P42 第 70号表

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 歩廊据付工	日				M0019 経済産業省工業用水道工事設計標準歩掛表 P53 第 71号表
---- 歩行防止柵取付工	箇所	1			M0020 歩掛見積 第 72号表
---- 歩廊材料 工場製作品外	式	1			M0044 第 73号表
-- アンカーフレーム	式	1			
--- SUS304	式	1			
---- アンカーフレーム材料	台	2			見積
--- アンカーフレーム据付工	式	1			
---- アンカーフレーム据付工	t	0.3			M0021 橋梁架設工事の積算 P2-189 第 76号表
-- 管路土工	式	1			

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
--- DIP (GX) φ450	式	1			
---- 防護コンクリート	m ³	5			SP 11号表 数量コードK24
-- 仮設工	式	1			
--- 仮設工	式	1			
---- 大型土のう設置・撤去工	袋	38			M0034 第 77号表
---- 敷鉄板設置・撤去工	式	1			M0033 第 82号表
---- 組立用架台組立解体工	日				M0016 経済産業省工業用水道工事設計標準歩掛表 P50 第 87号表
---- ネットフェンス設置・撤去工	式	1			M0035 第 89号表
--- 付帯工仮設	式	1			

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 掘削	m 3	10			SP 16号表 数量コードC10
---- 盛土(購入土)	m 3	20			M0060 第 93号表 数量コードm10
---- 盛土(流用土)	m 3	10			SP 17号表 数量コードU10
---- 土砂運搬処分費(掘削込) 普通土	m 3	20			M0050 第 94号表 数量コードm10
---- 人力施工による植生工 張芝工	m 2	100			第 95号表 数量コードS10
--- 杭仮設工	式	1			
---- 掘削	m 3	2			SP 16号表 数量コードC30
---- 盛土(購入土)	m 3	4			M0060 第 93号表 数量コードM30
---- 盛土(流用土)	m 3	2			SP 17号表 数量コードU30

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 土砂運搬処分費(掘削込) 普通土	m ³	4			M0050 第 94号表 数量コードM30
---- 大型土のう設置・撤去工	袋	6			M0034 第 77号表
--- 交通管理工	式	1			
---- 交通誘導警備員	式	1			第 96号表
-- 管材	式	1			
--- 仮ドレン工	式	1			
---- 帽 (粉体) GX形 DF φ450	本	2			
---- HIキャップ φ50	個	1			
---- 水道用HIビニール管 φ50×5.0m	本	3			

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- HIエルボ90° φ50	個	3			
---- HIバルブソケット (インサート付) φ50	個	6			
---- スリースバルブ 5K φ50	個	2			
---- 仕切弁筐 (テーパ―蓋・受枠三点固定式) CVONS-20G-25LNU 鋳物中蓋タイプ・小型床版、塩ビ台座、VP管含む	基	2			
---- 仕切弁筐 (テーパ―蓋・受枠三点固定式)	基	1			支給品
-- 管布設工	式	1			
--- 仮ドレン工	式	1			
---- 管継手工 鋳鉄管 φ450mm GX形継手 異形管	口	2			第 35号表
---- 管据付工 VP管 φ50mm 人力	m	10.5			第 97号表

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 管継手工 小口径管ねじ込み接合 φ50mm	口	6			第 98号表
---- 管継手工 VP管TS継手 φ50mm	口	13			第 99号表
---- 管切断工 VP管 φ50mm	口	6			第 100号表
--- 仕切弁工	式	1			
---- 仕切弁筐設置工	箇所	3			M0039 第 101号表
---- 仕切弁筐撤去	箇所	1			M0061 水道事業実務必携 P99 第 105号表
-- 土工	式	1			
--- 管路土工	式	1			
---- バックホウ掘削積込(土砂) バックホウ 山積0.28m3(平積0.20m3)	m3	10			第 23号表 数量コードKC

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 土砂運搬処分費 普通土	m ³	10			M0030 第 25号表 数量コードKC
---- 砂基礎工 10m ³ 未満	m ³	2			M0032 第 106号表 数量コードSC
---- 管路埋戻工（機械埋戻・バックホウ） バックホウ 山積0.28m ³ （平積0.20m ³ ） 路床材 再生盛土材	m ³	10			第 28号表 数量コードUC
---- 仮舗装	m ²	1			SP 20号表 数量コードKH1
--- 舗装工	式	1			
---- 舗装版切断	m	12			SP 4号表 数量コードHS7
---- 汚泥処分費 市単	式	1			M0059 第 107号表
---- 舗装版取壊し積込（バックホウ） 0cmを超え10cm以下 バックホウ 山積0.28m ³ （平積0.20m ³ ）	m ²	4			第 108号表 数量コードHK3
---- アスファルト殻運搬処分費	m ³	0.2			M0029 第 20号表 数量コードAG3

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- バックホウ掘削積込(土砂) バックホウ 山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	m ³	0.4			第 23号表 数量コードRK4
---- 土砂運搬処分費 普通土	m ³	0.4			M0030 第 25号表 数量コードRK4
---- 上層路盤工 仕上り厚さ=15cm 施工幅=1.8m未満 粒度調整碎石(M-30)	m ²	2			第 30号表 数量コードJR5
---- 表層(車道・路肩部)	m ²	3			SP 9号表 数量コードHH3
直接工事費計					
工種区分 No. 63 開削工事及び小口径推進工事等					
共通仮設費 (一般交通影響あり(2))	式	1			
仮設材運搬 敷鉄板(28枚)、矢板	式	1			M0040 第 109号表
試験検査工	式	1			M0031 第 112号表

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
共通仮設費計					
純工事費計					
現場管理費 (一般交通影響あり(2))	式	1			
架設工事原価計					
工事原価計					
一般管理費等 (金銭的保証を必要とする)	式	1			
鉄スクラップ ヘビーHI	式	1			M0027
工事価格計					第 115号表
消費税相当額	式	1			

工事費内訳表

[illegible]

右岸橋台工

数 量 調 整 表

数量調整表優先

名 称	コード	計 算 式
橋台設置時舗装版破碎	A S H (0 8)	$= 5.61$ $= 5.610$ <p>.....</p>
防護コンクリート	S K 1 (0 2)	$= ((0.757 * 0.757) - (0.4572 * 0.4572 * 3.14 / 4)) * 2.48$ $= 1.010$ <p>.....</p>
機械掘削	C 1 (1 0)	$= 13.10 * (4.78 + 2.60) / 2$ $= 48.340$ <p>.....</p>
機械埋戻	R 1 (1 0)	$= 13.10 * (4.78 + 2.60) / 2 - SK1 - (0.4572 * 0.4572 * 3.14 / 4) * 2.48 - 4.96 * 1.60 - (1.80 * 3.00) * 0.25 - 7.00 * 0.10$ $= 13.10 * (4.78 + 2.60) / 2 - 1.01 - (0.4572 * 0.4572 * 3.14 / 4) * 2.48 - 4.96 * 1.60 - (1.80 * 3.00) * 0.25 - 7.00 * 0.10$ $= 36.940$ <p>.....</p>
基面整正	K S 1 (1 0)	$= 3.0 * 1.8$ $= 5.400$ <p>.....</p>
碎石基礎	R C 1 (0 8)	$= 3.00 * 1.8$

右岸橋台工

数 量 調 整 表

数量調整表優先

名 称	コード	計 算 式
碎石基礎	R C 1 (0 8)	= 5.400
均しコンクリート	N K 1 (0 8)	= (3.00 * 1.80) * 0.10 = 0.540
均しコン型枠	K W 1 (0 8)	= (3.00 + 1.80) * 2 * 0.1 = 0.960
躯体コンクリート	K K 1 (0 2)	= (2.80 * 2.00 - (0.80 * 0.60 / 2)) * 1.60 - (0.4572 * 0.4572 * 3.14 / 4) * 2.67 = 8.140
躯体コン型枠	K K 2 (0 8)	= (2.80 * 2.00 - (0.80 * 0.60 / 2)) * 2 + (2.00 + 1.40 + 1.00) * 1.60 - (0.4572 * 0.4572 * 3.14 / 4) * 2 = 17.430
表層	H S (1 1)	= 17.08 = 17.080
上層路盤	J R (1 1)	= 10.74

右岸橋台工			数 量 調 整 表		数量調整表優先
名 称	コード	計 算 式			
上層路盤	J R (1 1)	= 10.740			
アスファルト殻	A s G (0 2)	= HS * 0.05 = 17.08 * 0.05 = 0.850			
路盤掘削	R K (0 2)	= JR * 0.20 = 10.74 * 0.20 = 2.150			
コンクリート張り	C B 1 (0 2)	= 12.7 = 12.700			
舗装版破碎	H S 3 (0 8)	= 17.08 = 17.080			

左岸橋台工

数 量 調 整 表

数量調整表優先

名 称	コード	計 算 式
機械掘削	C 2 (1 0)	$= 9.77 * (4.68 + 2.6) / 2$ $= 35.560$ <p>.....</p>
防護コンクリート	S K 2 (0 3)	$= ((0.757 * 0.757) - (0.4572 * 0.4572 * 3.14 / 4)) * 0.83$ $= 0.340$ <p>.....</p>
機械埋戻	R 2 (1 0)	$= 9.77 * (4.68 + 2.60) / 2 - SK2 - (0.4572 * 0.4572 * 3.14 / 4) * 0.83 - 5.12 * 1.60 - (1.80 * 3.00) * 0.25 - 6.60 * 0.10$ $= 9.77 * (4.68 + 2.60) / 2 - 0.34 - (0.4572 * 0.4572 * 3.14 / 4) * 0.83 - 5.12 * 1.60 - (1.80 * 3.00) * 0.25 - 6.60 * 0.10$ $= 24.880$ <p>.....</p>
基面整正	K S 2 (1 0)	$= 3.00 * 1.8$ $= 5.400$ <p>.....</p>
碎石基礎	R C 2 (0 8)	$= 3.00 * 1.80$ $= 5.400$ <p>.....</p>
均しコンクリート	N K 2 (0 8)	$= (3.00 * 1.80) * 0.10$

左岸橋台工

数 量 調 整 表

数量調整表優先

名 称	コード	計 算 式
均しコンクリート	N K 2 (0 8)	= 0.540
均しコン型枠	K W 2 (0 8)	= (3.00 + 1.80) * 2 * 0.10 = 0.960
躯体コンクリート	K K 3 (0 2)	= (2.80 * 2.00 - (0.80 * 0.60 / 2)) * 1.60 - (0.4572 * 0.4572 * 3.14 / 4) * 2.67 = 8.140
躯体コン型枠	K K 4 (0 8)	= (2.80 * 2.00 - (0.80 * 0.60 / 2)) * 2 + (2.00 + 1.40 + 1.00) * 1.60 - (0.4572 * 0.4572 * 3.14 / 4) * 2 = 17.430
コンクリート張り	C B 2 (0 2)	= 12.73 = 12.730

鉄スクラップ			数 量 調 整 表		数量調整表優先
名 称	コード	計 算 式			
鉄スクラップ	T S (0 4)	<div>= (0.612 * 8) * 0.05</div> <div>= 0.240</div>			

付帯工		
数量調整表		
数量調整表優先		
名 称	コード	計 算 式
掘削	C 1 0 (1 0)	= 0.3 * 21,336 = 6.400
盛土 1	m 1 0 (1 0)	= 0.9 * 21,336 = 19.200
盛土 2	U 1 0 (1 0)	= 0.3 * 21,336 = 6.400
法面保護	S 1 0 (0 1)	= 4.8 * 21,336 = 102.410

管 路 土 工 (A-1)			数 量 調 整 表		数量調整表優先
名 称	コード	計 算 式			
掘削	C 2 0 (0 2)	= 1.812 * 3.060			
		= 5.540			
				
防護コンクリート	K 2 0 (0 2)	= 0.584 * 3.060			
		= 1.790			
				
埋戻	U 2 0 (0 2)	= 1.103 * 3.060			
		= 3.380			

管路土工(B-1)			数量調整表	数量調整表優先
名 称	コード	計 算 式		
掘削	C 2 1 (0 2)	= 2.442 * 1.385 = 3.380		
防護コンクリート	K 2 1 (0 2)	= 0.584 * 1.385 = 0.810		
埋戻	U 2 1 (0 2)	= 1.68 * 1.385 = 2.330		

管路土工(B-2)		数 量 調 整 表		数量調整表優先
名 称	コード	計 算 式		
掘削	C 2 2 (0 2)	= 2.2 * 3.940		
		= 8.670		
			
防護コンクリート	K 2 2 (0 2)	= 0.584 * 3.940		
		= 2.300		
			
埋戻	U 2 2 (0 2)	= 1.437 * 3.940		
		= 5.660		

管路土工(全体)			数量調整表	数量調整表優先
名 称	コード	計 算 式		
掘削	C 2 4 (1 0)	$\begin{aligned} &= C20 + C21 + C22 \\ &= 5.54 + 3.38 + 8.67 \\ &= 17.590 \end{aligned}$	
防護コンクリート	K 2 4 (0 2)	$\begin{aligned} &= K20 + K21 + K22 \\ &= 1.79 + 0.81 + 2.3 \\ &= 4.900 \end{aligned}$	
埋戻	U 2 4 (1 0)	$\begin{aligned} &= U20 + U21 + U22 \\ &= 3.38 + 2.33 + 5.66 \\ &= 11.370 \end{aligned}$		

杭仮設

数 量 調 整 表			数量調整表優先
名 称	コード	計 算 式	
掘削	C 3 0 (0 2)	= (0.2 + 0.3) * 3.30 = 1.650	
盛土 1	M 3 0 (0 2)	= (0.7 + 0.5) * 3.30 = 3.960	
盛土 2	U 3 0 (0 2)	= (0.2 + 0.3) * 3.30 = 1.650	

数量調整表			数量調整表優先
名 称	コード	計 算 式	
仮ドレン工A			
管路掘削	K A (0 2)	$= 0.786 * 2.0$ $= 1.570$	
砂基礎	S A (0 3)	$= 0.183 * 2.0$ $= 0.370$	
埋戻	U A (0 2)	$= 0.630 * 2.0$ $= 1.260$	
舗装版切断	H S 5 (0 3)	$= 2.10 + (2.0 * 2)$ $= 6.100$	
本舗装	H H 2 (0 2)	$= 2.1 * 1.0$ $= 2.100$	
舗装版破碎	H K 1 (0 2)	$= 2.1 * 1.0$ $= 2.100$	
アスファルト殻	A G 1 (0 3)	$= HK1 * 0.05$	

数量調整表			数量調整表優先
名 称	コード	計 算 式	
路盤掘削	R K 2 (0 3)	<div>= 2.1 * 0.05</div> <div>= 0.110</div> <div>.....</div> <div>= (1.2 * 1.0) * 0.20</div> <div>= 0.240</div> <div>.....</div>	
上層路盤	J R 3 (0 2)	<div>= 1.2 * 1.0</div> <div>= 1.200</div>	

数量調整表			数量調整表優先
名 称	コード	計 算 式	
管路掘削	K B (0 2)	$= 0.816 * 6.3$ $= 5.140$	
砂基礎	S B (0 3)	$= 0.183 * 6.3$ $= 1.150$	
埋戻	U B (0 2)	$= 0.630 * 6.3$ $= 3.970$	

数量調整表			数量調整表優先
名 称	コード	計 算 式	
仮ドレン工	K D (0 2)	$= 0.786 * 1.0$ $= 0.790$	
砂基礎	S D (0 3)	$= 0.183 * 1.0$ $= 0.180$	
埋戻	U D (0 2)	$= 0.606 * 1.0$ $= 0.610$	
舗装版切断	H S 6 (0 3)	$= 0.6 + (1.0 * 2) + 1.2 + (1.0 * 2)$ $= 5.800$	
仮舗装	K H 1 (0 2)	$= 0.6 * 1.0$ $= 0.600$	
本舗装	H H 1 (0 2)	$= 1.2 * 1$ $= 1.200$	
アスファルト殻	A G 2 (0 3)	$= K H 1 * 0.04 + H H 1 * 0.05$	

数量調整表			数量調整表優先
名 称	コード	計 算 式	
舗装版破碎	H K 2 (0 2)	= 0.6 * 0.04 + 1.2 * 0.05	
		= 0.080	
		
路盤掘削	R K 3 (0 3)	= (1.0 * 1.2) + (1.0 * 0.6)	
		= 1.800	
		
上層路盤	J R 4 (0 2)	= (1.2 * 1.0) * 0.16	
		= 0.190	
		
		= 1.2 * 1.0	
		= 1.200	

数量調整表			数量調整表優先
名 称	コード	計 算 式	
仮ドレン工	K C (1 0)	$\begin{aligned} &= KA + KB + KD \\ &= 1.57 + 5.14 + 0.79 \\ &= 7.500 \end{aligned}$	
砂基礎	S C (0 2)	$\begin{aligned} &= SA + SB + SD \\ &= 0.37 + 1.15 + 0.18 \\ &= 1.700 \end{aligned}$	
埋戻	U C (1 0)	$\begin{aligned} &= UA + UB + UD \\ &= 1.26 + 3.97 + 0.61 \\ &= 5.840 \end{aligned}$	
舗装切断汚泥	O D (0 4)	$\begin{aligned} &= 0.023 * (HS5 + HS6) * 0.05 \\ &= 0.023 * (6.1 + 5.8) * 0.05 \\ &= 0.010 \end{aligned}$	
本舗装	H H 3 (0 2)	$\begin{aligned} &= HH2 + HH1 \\ &= 2.1 + 1.2 \\ &= 3.300 \end{aligned}$	

数量調整表			数量調整表優先
名 称	コード	計 算 式	
仮ドレンエ			
アスファルト殻	A G 3 (0 3)	= AG1 + AG2 = 0.11 + 0.08 = 0.190	
舗装版切断	H S 7 (0 2)	= HS5 + HS6 = 6.1 + 5.8 = 11.900	
舗装版破碎	H K 3 (0 2)	= HK1 + HK2 = 2.1 + 1.8 = 3.900	
路盤掘削	R K 4 (0 3)	= RK2 + RK3 = 0.24 + 0.19 = 0.430	
上層路盤	J R 5 (0 2)	= JR3 + JR4 = 1.2 + 1.2 = 2.400	

MOO14		架設工		第 1号表		
金 円		1 日 当り		経済産業省工業用水道工事設計標準歩掛表 P45		
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
橋りよう世話役						1
		人				
橋りよう特殊工						1
		人				
普通作業員						1
		人				
諸雑費						
		%				
ラフタークレーン 35t						賃料 1ヶ月未満
		日				
計						

1, #等:諸経費等対象額

MOO15 組立工					
第 2号表					
金 円 1 日 当り 経済産業省工業用水道工事設計標準歩掛表 P49					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
橋りよう世話役					1
	人				
橋りよう特殊工					1
	人				
溶接工					1
	人				
普通作業員					1
	人				
諸雑費					
	%				
トラッククレーン 4t 2.9t吊り					賃料 1ヶ月未満
	日				
計					

MOO17 ステンレス鋼管電気溶接工					
第 3号表					
金 円 1 箇所 当り 経済産業省工業用水道工事設計標準歩掛表 P67					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
ステンレス溶接工 溶接工	人				1
特殊作業員	人				1
土木一般世話役	人				1
諸雑費	%				
計					

MOO18		現地溶接部表面処理工				第 4号表	
金	円	1 箇所 当り	歩掛見積				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
橋りょう特殊工						1	
		人				1	
配管工						1	
		人				1	
土木一般世話役						1	
		人					
機械器具損料消耗品							
		%					
計							

鋼管外面塗装工 φ450mm
ジョイントコート 熱収縮タイプ

第 5号表

金 円 1 箇所 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
塗装工	人				
ジョイントコート (熱収縮タイプ) φ450mm		1			1
諸雑費 (消耗品及び工具損料)	個				
	%				
計					

1, #等: 諸経費等対象額

空気弁設置工					
第 6号表					
金 円 1 基 当り					
φ75mm, 空気弁, 設置, 機械施工					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
配管工					1
	人				
普通作業員					1
	人				
トラック運転 4-4.5t積 2.9t吊 [クレーン装置付]					
	時間				第 7号表
諸雑費					
	%				
計					

トラック運転 4-4.5t積 2.9t吊 [クレーン装置付]					
第 7号表					
金 円 1 時間 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
運転手 (特殊)	人				
軽油 パトロール給油	l				
トラック [クレーン装置付] ベーストラック4-4.5t積吊能力2.9t	時間				
諸雑費	式	1			
計					

MOO22

補修弁設置工

第 8号表

金	円	1 基 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
配管工		人				
普通作業員		人				
計						

フランジ継手（鋳鉄管：JWWA 7. 5K、銅管：F12）接合工 φ 75mm						第 9号表
金 円		1 口当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
配管工						1
		人				
普通作業員						1
		人				
諸雑費						
		%				
計						

M O O 2 3 小口径回転杭					
第 10号表					
金 円 1 本 当 り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
小口径回転杭 Φ267.4×t8.0 L=14.0m (機械式継手を含む)	本	1			特別調査
埋設型枠 Φ231.4 コンクリート落下防止材	個	1			見積
コンクリート	m ³	0.06			SP 1号表
ずれ止めプレート Φ242.4	個	2			見積
鉄筋 異形棒鋼 D16-25mm規格品SD345 一般構造物, 差筋及び杭頭処理	t	0.07			市場単価を適用 (材料を含む), 10t未満 第 11号表
鉄筋 異形棒鋼 D13mm規格品SD345 一般構造物, 差筋及び杭頭処理	t	0.01			市場単価を適用 (材料を含む), 10t未満 第 12号表
フレア溶接工	箇所	12			
計					

鉄筋 異形棒鋼 D16 - 25mm規格品SD345 一般構造物, 差筋及び杭頭処理						第 11号表
金	円	1 t 当り	市場単価を適用 (材料を含む), 10 t 未満			
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
異形棒鋼 SD345 D16 - 25		t	1.03			
鉄筋工 (鉄筋加工・組立) 一般構造物		t	1			1 市場単価 (基準額) [合計金額対象外]
〔補正係数: 週休2日補正〕		X				
〔加算率: S1〕 施工規模		%				
〔補正係数: T〕 差筋及び杭頭処理		X				
補正後市場単価		t	1			
諸雑費		式	1			
計 (合計金額対象外は除く)						

鉄筋 異形棒鋼 D13mm規格品SD345 一般構造物、差筋及び杭頭処理					
金 円		1 t 当り		市場単価を適用（材料を含む）、10t未満	
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
異形棒鋼 SD345 D13		t	1.03		
鉄筋工（鉄筋加工・組立） 一般構造物		t	1		1
〔補正係数：週休2日補正〕		X			市場単価（基準額）〔合計金額対象外〕
〔加算率：S1〕 施工規模		%			
〔補正係数：T〕 差筋及び杭頭処理		X			
補正後市場単価		t	1		
諸雑費		式	1		
計（合計金額対象外は除く）					

M O O 2 5 小口径回転杭打設工					
第 13号表					
金	円	8 本 当り	歩掛見積		
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
とび工	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
継手工	人				
銅管回転圧入機施工機械運転費 DHJ-15	日				M0024
諸雑費	式	1			歩掛見積 第 14号表
計					見積

MOO25					
第 13号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
単価	本				

MOO24		鋼管回転圧入機施工機械運転費 DHJ-15			第 14号表	
金	円	1 日 当り	歩掛見積			
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
運転手 (特殊)		人				
軽油 パトロール給油		L	46			
施工機械損料 DHJ-15		日				見積
計						

MOO26 <div> ガス切断工 Φ267.4 </div> 第 15号表					
金	円	1 箇所 当り	歩掛見積		
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
溶接工					1
	人				
普通作業員					1
	人				
酸素ガス ポンベ					1
	m3	1.64			
アセチレンガス ポンベ					1
	kg	0.66			
諸雑費					
	%				
計					

MOO41

現場発生品運搬費

第 16号表

金	円	1 式 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
現場発生品及び支給品運搬		t	0.24			SP 2号表
現場発生品及び支給品積み込み・荷卸し		t	0.24			SP 3号表
計						

M O O 2 8					
汚泥運搬処分費補助					
第 17号表					
金 円 1 式 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
トラック運搬 (D I D区間あり) 運搬距離：27.6km以下		台	1		第 18号表
汚泥処分費 マーセリサイクル株式会社 静岡市葵区北字柳沢2242-129		m3	0.01		$0.023 \times (7.8 + 2.1) \times 0.05$
計					

トラック運搬 (DID区間あり)
運搬距離: 27.6 km以下

第 18号表

金 円 1 台 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
トラック運搬 2 t 積	時間				第 19号表
諸 雑 費	式	1			
計					

トラック運転 2t積					
第 19号表					
金 円 1 時間 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
運転手 (一般)					
	人				
軽油 パトロール給油					
	l				
トラック [普通型] 2t積					
	時間				
諸雑費					
	式	1			
計					

M O O 2 9		アスファルト設運搬処分費				第 20号表	
金 円		1 m3 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
ダンプトラック運搬・4 t 積 (管路掘削工事) バックホウ 山積0.28m3 (平積0.20m3) D I D区間無し, L=0.9km, A s塊		m3	1			第 21号表	
アスファルト設処分費 セイエン商事株式会社 藤枝市稲川852		m3	1				
計							

ダンプトラック運搬・4 t 積 (管路掘削工事) バックホウ 山積0.28m ³ (平積0.20m ³) DID区間無し, L=0.9km, As塊 金 円 10 m ³ 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運搬 4 t 積級 タイヤ損耗費:良好	日				第 21号表
計					
単価	m ³				

ダンプトラック運転 4 t 積級 タイヤ損耗費：良好					
第 22号表					
金 円 1 日 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
運転手 (一般)	人				
軽油 パトロール給油	l				
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 4 t 積級	供用日				
タイヤ損耗費 ダンプトラック 4 t 良好	供用日				
諸雑費	式	1			
計					

バックホウ掘削積込（土砂） バックホウ 山積0.28m ³ （平積0.20m ³ ）					
第 23号表					
金 円 100 m ³ 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				
バックホウ〔クローラ型〕 運転 山積0.28m ³ （平積0.2m ³ ） 排出ガス対策型（第2次基準値）	時間				第 24号表
諸雑費	式	1			
計					
単価	m ³				

バックホウ〔クローラ型〕 運転 山積0.28m ³ (平積0.2m ³) 排出ガス対策型 (第2次基準値) 金 円 1 時間 当り					
積 算 項 目		単位	数 量	単 価	金 額
運転手 (特殊)		人			
軽油 パトロール給油		l			
バックホウ (クローラ型) 〔標準型・排対型 (2次基準)〕 標準バケット容量 (山積0.28/平積0.2m ³)		時間			
諸雑費		式	1		
計					

MOO30					
土砂運搬処分費 普通土					
第 25号表					
金 円 1 m3 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運搬・2t積(管路掘削工事) バックホウ 山積0.28m3(平積0.20m3) DID区間無し, L=0.3km, 土砂	m3	1			第 26号表
積込(ルーズ)	m3	1			SP 6号表
土砂等運搬	m3	1			SP 7号表
土砂処分費 普通土 L=1.2	m3	1.2			(株)心絆 牧之原市静波1700-12
計					

ダンプトラック運搬・2t積(管路掘削工事) バックホウ 山積0.28m ³ (平積0.20m ³) DID区間無し, L=0.3km, 土砂					
第 26号表					
金	円	10 m ³ 当り			
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運搬 2t積級 タイヤ損耗費:良好	日				第 27号表
計					
単価	m ³				

ダンプトラック運転 2t積級 タイヤ損耗費：良好					
第 27号表					
金 円 1 日 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
運転手 (一般)	人				
軽油 パトロール給油	l				
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2t積級	供用日				
タイヤ損耗費 ダンプトラック 2-3t 良好	供用日				
諸雑費	式	1			
計					

管路埋戻工（機械埋戻・バックホウ） バックホウ 山積0.28m ³ （平積0.20m ³ ） 路床材 再生盛土材					
第 28号表					
金 円 100 m ³ 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				
バックホウ〔クローラ型〕 運転 山積0.28m ³ （平積0.2m ³ ） 排出ガス対策型（第2次基準値）	時間				第 24号表
タンバ 運転 質量 60-80kg ガソリン	日				第 29号表
路床材 再生盛土材	m ³	126			
諸雑費	式	1			
計					
単価	m ³				

<div> <div>金</div> <div>円</div> <div>1 日 当り</div> <div>タンパ 運転 質量 60-80kg ガソリン</div> <div>第 29号表</div> </div>					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員	人				
ガソリン JIS2号 レギュラースタンド	リ				
タンパ (ランマ) 賃料 質量60 - 80kg	日				
諸雑費	式	1			
計					

上層路盤工 仕上り厚さ=15cm 施工幅=1.8m未満 粒度調整砕石 (M-30) 第 30号表					
金	円	100 m2 当り			
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員	人				
粒調砕石 M-30 30-0mm	m3	19.05			
タンバ 運転 質量 60-80kg ガソリン	日				第 31号表
諸雑費	式	1			
計					
単価	m2				

<div> <div>金</div> <div>円</div> <div>1 日 当り</div> <div>タンパ 運転 質量 60-80kg ガソリン</div> <div>第 31号表</div> </div>					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員	人				
ガソリン JIS2号 レギュラースタンド	リ				
タンパ (ランマ) 賃料 質量60 - 80kg	日				
諸雑費	式	1			
計					

コンクリート打設工（張コンクリート工） 防草コンクリート 人力打設 目地材無						第 32号表	
金	円	100 m2 当り					
積 算 項 目			単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役							1
			人				
普通作業員							1
			人				
生コンクリート（高炉） 18 - 8 - 25(20) - BB							
			m 3	12. 1			
諸 雑 費							
			%				
計							
単価							
			m 2				

<div> <div>金 円 10 m 当り</div> <div>管据付工 鋳鉄管 φ450mm</div> <div>機 械, 良 好</div> <div>第 33号表</div> </div>					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
配管工	人				
普通作業員	人				
トラッククレーン オペレータ付き ラチスジブ型、油圧伸縮ジブ型4.9 t吊	日				
計					
単価	m				

管継手工 鋳鉄管 φ450mm GX形継手 直管					
第 34号表					
金 円 1 口当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
配管工					1
	人				
普通作業員					1
	人				
諸雑費					
	%				
計					

管継手工 鋳鉄管 φ450mm GX形継手 異形管					
第 35号表					
金 円 1 口当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
配管工					1
	人				
普通作業員					1
	人				
諸雑費					
	%				
計					

金 円 1 箇所 当り 積 算 項 目					
金 額 小運搬を含む					
単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
特殊作業員				1	
人				1	
普通作業員				1	
人					
機械損料					
日					
溝切り・切断刃消耗費					
%					
諸雑費					
%					
計					

GX継手挿口加工 φ450mm タッピンねじ式						第 37号表
金 円		1 口当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
配管工						1
		人				
普通作業員						1
		人				
諸雑費						
		%				
計						

ポリエチレンスリーブ被覆工 φ450mm					
第 38号表					
金 円 100 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
配管工	人				
普通作業員	人				
ポリエチレンスリーブ 水道用 φ450	袋	17.5			1
PS固定バンド 水道用 φ450	本	153.333			1
計					
単価	m				

M O O 5 1 埋設標識シート設置工 第 39号表					
金 円 100 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
埋設標識シート (ダブル) 幅 15cm 50m/巻	m	100			
埋設標識シート工	m	100			第 40号表
計					
単価	m				

埋設標識シート工					
第 40号表					
金 円 100 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員	人				
単価	m				

アルミ矢板建込・引抜工（両側分） 堀削深2.0m以下					
第 41号表					
金 円 100 m 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
バックホウ運転費 油圧式クローラ0.2m3 排出ガス対策型（第2次基準値）	時間				第 42号表
トラッククレーン オペレータ付き ラチスジブ型、油圧伸縮ジブ型4.9t吊	日				
諸 雑 費	式	1			
小計					
計					

第 41号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
単価	m				

バックホウ運転費 油圧式クローラ0.2m3 排出ガス対策型(第2次基準値)					
第 42号表					
金 円 1 時間 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)	人				
軽油 パトロール給油	l				
バックホウ(クローラ型)〔標準型・排対型(2次基準)〕 標準バケット容量(山積0.28/平積0.2m3)	時間				
諸 雑 費	式	1			
計					

アルミ矢板建込・引抜工（両側分） 堀削深2.5m以下					
第 43号表					
金 円 100 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
バックホウ運転費 油圧式クローラ0.2m3 排出ガス対策型（第2次基準値）	時間				第 42号表
トラッククレーン オペレータ付き ラチスジブ型、油圧伸縮ジブ型4.9t吊	日				
諸 雑 費	式	1			
小計					
計					

第 43号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
単価	m				

アルミ矢板建込・引抜工（両側分） 堀削深3.0m以下					
第 44号表					
金 円 100 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
バックホウ運転費 油圧式クローラ0.2m3 排出ガス対策型（第2次基準値）	時間				第 42号表
トラッククレーン オペレータ付き ラチスジブ型、油圧伸縮ジブ型4.9t吊	日				
諸 雑 費	式	1			
小計					
計					

第 44号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
単価	m				

軽量金属製支保設置撤去工 1段 2.0m以下 水圧式パイプサポート					
第 45号表					
金 円 100 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
諸雑費	式	1			
計					
単価	m				

軽量金属製支保設置撤去工 2段 3.5m以下 水圧式パイプサポート					
第 46号表					
金 円 100 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
諸雑費	式	1			
計					
単価	m				

MOO52

アルミ矢板 賃料
H=2.0m

第 47号表

金	円	1 式 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
アルミ矢板賃料 H=2.0m		日・枚	40			
アルミ矢板基本料 H=2.0m		枚	20			
計						

MO053

アルミ矢板 賃料
H=2.5m

第 48号表

金	円	1 式 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
アルミ矢板賃料 H=2.5m		日・枚	52			
アルミ矢板基本料 H=2.5m		枚	26			
計						

MOO54

アルミ矢板 賃料
H=3.0m

第 49号表

金	円	1 式 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
アルミ矢板賃料 H=3.0m		日・枚	20			
アルミ矢板基本料 H=3.0m		枚	10			
計						

MOO56 支保工賃料					
第 50号表					
金 円 1 式 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
アルミ製腹起し材質料 80×115×4000	日・本	20			
アルミ製腹起し材基本料 80×115×4000	本	4			
水圧サポート賃料 590-900	日・本	20			
水圧サポート基本料 590-900	本	4			
水圧手動ポンプ賃料	日・台	6			
水圧手動ポンプ基本料	台	1			
計					

[illegible]

交通誘導警備員

第 52号表

金 円 1 式 当り					
積 算 項 目		単位	数 量	単 価	金 額
交通誘導警備員B					
		人	36		18日、2人
計					

M O O O 6			工場製作品 材料費			第 53号表		
金 円			1 式 当り			経済産業省工業用水道工事設計標準歩掛表 P5		
積 算 項 目			単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
H2 歩廊材料			式	1			M0001	
							第 54号表	
H3 歩廊材料			式	1			M0002	
							第 56号表	
H4 歩廊材料			式	1			M0003	
							第 57号表	
手摺連結金具			箇所	12			M0004	
							第 58号表	
歩行防止柵			式	1			M0005	
							第 59号表	
計								

M O O O 1					
H2 歩廊材料					
第 54号表					
金 円 1 式 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
32Aパイプ SUS304 Φ42.7×3 t	t	0.047			3
エキスパンドメタル SUS304 XG22	t	0.015			見積 2
ステンレス鋼等辺山形鋼 SUS304 65mm×6mm	t	0.019			M0042 2
ステンレス鋼等辺山形鋼 SUS304 50mm×6mm	t	0.01			第 55号表 2
ステンレス鋼板 6mm	t	0.003			1
鋼材割増率 鋼管	%				
鋼材割増率 形鋼	%				
鋼材割増率 厚板	%				

M O O O 1					
第 54号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
計					

MOO42

ステンレス鋼等辺山形鋼
SUS304 65mm×6mm

第 55号表

金	円	1 t 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
ステンレス鋼等辺山形鋼 SUS304 65mm×6mm		kg	1,000			
計						

M O O 2					
H3 歩廊材料					
第 56号表					
金 円 1 式 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
32Aパイプ SUS304 Φ42.7×3t	t	0.048			3
エキスパンドメタル SUS304 XG22	t	0.015			見積 2
ステンレス鋼等辺山形鋼 SUS304 65mm×6mm	t	0.018			M0042 2
ステンレス鋼等辺山形鋼 SUS304 50mm×6mm	t	0.01			第 55号表 2
ステンレス鋼板 SUS304 6mm	t	0.003			1
銅材割増率 銅管	%				
銅材割増率 形鋼	%				
銅材割増率 厚板	%				

M O O O 2					
第 56号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
計					

M O O 3					
H4 歩廊材料					
第 57号表					
金 円 1 式 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
32Aパイプ SUS304 Φ42.7×3 t	t	0.104			3
エキスパンドメタル SUS304 XG22	t	0.026			見積 2
ステンレス鋼等辺山形鋼 SUS304 65mm×6mm	t	0.031			M0042 2
ステンレス鋼等辺山形鋼 SUS304 50mm×6mm	t	0.014			第 55号表 2
丸鋼 SUS304 径6mm	kg	0.01			見積 2
ステンレス鋼板 SUS304 6mm	t	0.004			1
鋼材割増率 鋼管	%				
鋼材割増率 形鋼	%				

M O O O 3					
第 57号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
銅材割増率 厚板	%				
計					

MOO O 4

手摺連結金具

第 58号表

金		円		1 箇所 当り		
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
ステンレス吊バンド 32A		k g	0. 2			2
ステンレス銅板 SUS304 6mm		k g	0. 1			1
銅材割増率 形銅		%				
銅材割増率 厚板		%				
計						

M O O O 5					
歩行防止柵					
第 59号表					
金 円 1 式 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
ステンレス銅板 SUS304 6mm		t	0.035		
ステンレス棒銅 SUS304 径16mm		t	0.012		
ステンレス棒銅 SUS304 径9mm		t	0.002		
銅材割増率 棒銅		%			
銅材割増率 厚板		%			
計					

M O O 4 3		ステンレス棒鋼 SUS304 径9mm		第 60号表		
金	円	1 t 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
ステンレス棒鋼 SUS304 径9mm		kg	1,000			
計						

M O O O 7

副資材費

第 61号表

金

円

1 式 当り

経済産業省工業用水道工事設計標準歩掛表 P16

積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
工場製作品 材料費	式	1			M0006
上記金額に掛ける		0.1			経済産業省工業用水道工事設計標準歩掛表 P5 第 53号表
計					

M O O O 8				製作費				第 62号表			
金		円		1 式 当り		経済産業省工業用水道工事設計標準歩掛表 P14					
積 算 項 目				単位	数量	単 価	金 額	摘 要			
銅橋製作工 (歩廊)				人				1			
銅橋製作工 (歩行防止柵)								1			
計				人							

M O O O 9 直接経費						第 63号表
金 円 1 式 当り						
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
製作図作製費	t	0.41			経済産業省工業用水道工事設計標準歩掛表 P16 第 64号表	M0010
工場製作検査費	式	1			経済産業省工業用水道工事設計標準歩掛表 P24 第 65号表	M0011
荷造り梱包	t	0.414			経済産業省工業用水道工事設計標準歩掛表 P18 第 66号表	M0046
計						

MOO10		製作図作製費			第 64号表	
金	円	1 t 当り		経済産業省工業用水道工事設計標準歩掛表 P16		
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
技術員		人				
計						

MOO11

工場製作検査費

第 65号表

金 円

1 式 当り

経済産業省工業用水道工事設計標準歩掛表 P24

積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
製作費	式	1			M0008
上記金額に掛ける		0.01			経済産業省工業用水道工事設計標準歩掛表 P14 第 62号表
計					

M O O 4 6		荷造り梱包		第 6 6 号表		
金	円	1 t 当り		経済産業省工業用水道工事設計標準歩掛表 P18		
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
橋りよう塗装工						1
		人				
材料費						
		%				
計						

MO012		間接労務費		第 67号表		
金	円	1 式 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
製作費		式	1			M0008 経済産業省工業用水道工事設計標準歩掛表 P14 第 62号表
上記金額に掛ける			0.352			
計						

M O O 4 9		工場製作品輸送費				第 68号表
金	円	1 式 当り	経済産業省工業用水道工事設計標準歩掛表 P41			
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
工場製作品輸送費						M O O 4 7
		t	0. 4 1			経済産業省工業用水道工事設計標準歩掛表 P41 第 69号表
1000円未満切捨て						
計						

MOO47		工場製作品輸送費				第 69号表	
金 円		1 t 当り				経済産業省工業用水道工事設計標準歩掛表 P41	
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
工場製作品輸送費		t	1			経済産業省工業用水道工事設計標準歩掛表 P41	
計							

MOO13			荷卸費			第 70号表	
金 円			1 日 当り			経済産業省工業用水道工事設計標準歩掛表 P42	
積 算 項 目			単位	数量	単 価	金 額	摘 要
橋りょう特殊工			人				
普通作業員							
トラッククレーン 4t 2.9t吊り			台	1			賃料 1ヶ月未満
計							

MOO19

歩廊据付工

第 71号表

金 円 1 日 当り

経済産業省工業用水道工事設計標準歩掛表 P53

積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
橋りよう世話役					1
	人				
橋りよう特殊工					1
	人				
普通作業員					1
	人				
諸雑費					
	%				
トラッククレーン 4t 2.9t吊り					賃料 1ヶ月未満
	日				
計					

MOO20		歩行防止柵取付工				第 72号表	
金	円	1 箇所 当り				歩掛見積	
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
配管工		人					
普通作業員		人					
歩行防止柵用ゴム		枚	2			見積	
計							

MO044					
歩廊材料 工場製作品外					
第 73号表					
金 円 1 式 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
歩行防止柵用ボルト	組	4			M0045
					第 74号表
歩廊連結金具用ボルト	箇所	12			M0048
					第 75号表
蝶番 ステンレス 102×65×1.4	枚	2			
計					

MOO45 歩行防止柵用ボルト 第 74号表					
金 円 1 組 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
六角ボルト M12-55L	本	4			
六角ナット M12	枚	8			
座金 M12	枚	8			
計					

MOO48		歩廊連結金具用ボルト				第 75号表	
金	円	1箇所当り					
積算項目		単位	数量	単価	金額	摘要	
六角ボルト SUS304 M10×20L		本	2				
六角ナット SUS304 M10		個	2				
計							

MOO21 アンカーフレーム据付工					
第 76号表					
金 円 0.7 t 当り 橋梁架設工事の積算 P2-189					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
橋りよう世話役					1
	人				
橋りよう特殊工					1
	人				
普通作業員					1
	人				
諸雑費					
	%				
計					
単価					
	t				

M O O 3 4 大型土のう設置・撤去工					
金 円 10 袋 当り					
積 算 項 目		単 位	数 量	単 価	金 額
大型土のう製作・設置 作業半径 6 m 以下 排出ガス対策型 (第 3 基準値)		袋	10		第 78 号表
大型土のう撤去 作業半径 6 m 以下 排出ガス対策型 (第 3 基準値)		袋	10		第 80 号表
土砂運搬処分費 普通土		m ³	8		10/1.2=8m ³ 第 25 号表
計					
単価		袋			

大型土のう製作・設置 作業半径6m以下 排出ガス対策型（第3基準値）					
第 78号表					
金	円	10 袋 当り			
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役					1
	人				
特殊作業員					1
	人				
普通作業員					1
	人				
大型土のう袋 土砂 1.0m ³ 用					
	袋	10			
土砂 購入土（山土）					
	m ³	10			
バックホウ 運転 クローラ型クレーン付・超低騒音型・山積0.8（平積0.6）m ³ ・2.9t吊 排出ガス対策型（第3次基準値）					
	日				第 79号表
諸雑費					
	%				
計					

第 78号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
単価	袋				

バックホウ 運転 クローラ型クレーン付・超低騒音型・山積0.8(平積0.6)m ³ ・2.9t吊 排出ガス対策型(第3次基準値) 金 円 1 日 当 り					
積 算 項 目		単位	数 量	単 価	金 額
運転手(特殊)		人			
軽油 パトロール給油		l			
バックホウ(クローラ式)(クレーン付)(排ガス対策型も同じ) 山積0.8m ³ (平積0.6)(吊能力2.9t)		供用日			
諸雑費		式	1		
計					

大型土のう撤去 作業半径6m以下 排出ガス対策型（第3基準値）					
第 80号表					
金	円	10 袋 当り			
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役					1
	人				
特殊作業員					1
	人				
バックホウ 運転 クローラ型クレーン付・超低騒音型・山積0.8（平積0.6）m ³ ・2.9t吊 排出ガス対策型（第3次基準値）					第 81号表
	日				
諸雑費					
	式	1			
計					
単価					
	袋				

バックホウ 運転 クローラ型クレーン付・超低騒音型・山積0.8(平積0.6)m ³ ・2.9t吊 排出ガス対策型(第3次基準値) 金 円 1 日 当り						第 81号表
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
運転手(特殊)	人					
軽油 パトロール給油	l					
バックホウ(クローラ式)(クレーン付)(排ガス対策型も同じ) 山積0.8m ³ (平積0.6)(吊能力2.9t)	供用日					
諸雑費	式	1				
計						

MOO33 敷鉄板設置・撤去工 第 82号表					
金 円 1 式 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
敷鉄板設置工 バックホウ（クローラ型クレーン付き 山積0.8（平積0.6）m3・2.9t吊）	m2	130			第 83号表
敷鉄板撤去工 バックホウ（クローラ型クレーン付き 山積0.8（平積0.6）m3・2.9t吊）	m2	130			第 85号表
敷鉄板賃料 22*1524*3048 日数=8日	枚	28			第 86号表
計					

敷鉄板設置工 バックホウ（クローラ型クレーン付き 山積0.8（平積0.6）m3・2.9t吊） 第 83号表					
金	円	100 m2 当り			
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役					1
	人				
とび工					1
	人				
普通作業員					1
	人				
バックホウ 運転 バックホウ（クローラ型クレーン付・山積0.8（平積0.6）m3・2.9t吊） 排出ガス対策型（2014年規制）					1
	日				第 84号表
諸 雑 費					
	%				
計					
単価					
	m2				

バックホウ 運転 バックホウ（クローラ型クレーン付・山積0.8（平積0.6）m3・2.9t吊） 排出ガス対策型（2014年規制）						第 84号表
金	円	1 日 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
運転手（特殊）		人				
軽油 パトロール給油		l				
バックホウ（クローラ式）（クレーン付）（排ガス対策型も同じ） 山積0.8m3（平積0.6）（吊能力2.9t）		供用日				
諸雑費		式	1			
計						

敷鉄板撤去工 バックホウ（クローラ型クレーン付き 山積0.8（平積0.6）m3・2.9t吊） 第 85号表					
金	円	100 m2 当り			
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役					1
	人				
とび工					1
	人				
普通作業員					1
	人				
バックホウ 運転 バックホウ（クローラ型クレーン付・山積0.8（平積0.6）m3・2.9t吊） 排出ガス対策型（2014年規制）					1
	日				第 84号表
諸 雑 費					
	%				
計					
単価					
	m2				

敷鉄板賃料 22*1524*3048 日数=8日					
第 86号表					
金 円 1 枚 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
敷鉄板賃料 22*1524*3048 日数=8日	枚・日				
諸雑費	式	1			
計					

MOO16 組立用架台組立解体工						第 87号表
金 円 1 日 当り						経済産業省工業用水道工事設計標準歩掛表 P50
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
橋りょう世話役						1
	人					
橋りょう特殊工						1
	人					
普通作業員						1
	人					
諸雑費						
	%					
トラッククレーン 4t 2.9t吊り					賃料 1ヶ月未満	
	日					
発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動・排対型 (1次基準)] 定格容量 (50/60Hz) 37/45kVA					供用損料 (損料表11欄) 第 88号表	
	時、日					
計						

発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動・排対型 (1次基準)] 定格容量 (50/60Hz) 37/45kVA					
第 88号表					
金 円 1 時、日 当り 供用損料 (損料表11欄)					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動・排対型 (1次基準)] 定格容量 (50/60Hz) 37/45kVA	台	1			
計					

MOO35		ネットフェンス設置・撤去工				第 89号表
金	円	1 式 当り				
積 算 項 目		単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ネットフェンス設置工 ビニル被覆製 柵高:1.0m 支柱間隔:2.0m		m	28.7			第 90号表
ネットフェンス(本体)撤去工 規格:1.0m アンカーブロック設置型 再利用		m	28.7			第 91号表
【控除】上記金額から減ずる(ネットフェンス)		m	28.7			
【控除】上記金額から減ずる(ネットフェンス用基礎ブロック)		個	15			28.7/2+1=15
計						

ネットフェンス設置工 ビニル被覆製 柵高：1.0m 支柱間隔：2.0m 第 90号表					
金	円	20 m 当り			
積	算	項	目	単位	数量
ネットフェンス (ビニル被覆)					
A-I 支柱間隔 2.0m V-GS2 3.2*50mm				m	20
ネットフェンス用基礎ブロック					
180×180×450				個	10
土木一般世話役					1
				人	
普通作業員					1
				人	
諸 雑 費					
				%	
計					
単価					
				m	

ネットフェンス（本体）撤去工 規格：1.0m アンカーブロック設置型 再利用					
第 91号表					
金	円	20 m 当り			
積	算	項	目	単位	数量
単	価	金	額	摘	要
土木一般世話役					1
普通作業員					1
バックホウ運転 クローラ型 山積0.5m3（平積0.4m3） 排出ガス対策型（第3次）					第 92号表
計					
単価					

バックホウ運転 クローラ型 山積0.5 m3 (平積0.4 m3) 排出ガス対策型 (第3次)						第 92号表
金 円		1 日 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
運転手 (特殊)		人				
軽油 パトロール給油		l				
バックホウ (クローラ式) (排ガス対策型も同じ) 山積0.5 m3 (平積0.4)		供用日				
計						

M O O 6 0					
盛土 (購入土)					
第 93号表					
金 円 100 m3 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
盛土		m3	100		SP 17号表
路体材 山土		m3	120		
計					
単価		m3			

MOO50		土砂運搬処分費（掘削込） 普通土		第 94号表		
金	円	1 m3 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
掘削		m3	1			SP 18号表
土砂等運搬		m3	1			SP 19号表
積込（ルーズ）		m3	1			SP 6号表
土砂等運搬		m3	1			SP 7号表
土砂処分費 普通土 L=1.2		m3	1.2			（株）心絆 牧之原市静波1700-12
計						

金 円 1 m2 当り 人力施工による植生工 張芝工 第 95号表					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
法面工（張芝工） 野芝・高麗芝（全面張）	m2	1			1 市場単価（基本額）〔合計金額対象外〕
〔補正係数：週休2日補正〕	X				
〔加算率：S〕 施工規模：100m2以上300m2未満	%				
補正後市場単価	m2	1			
諸雑費	式	1			
計（合計金額対象外は除く）					

交通誘導警備員

第 96号表

金 円 1 式 当り						
積 算 項 目		単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員B		人	8			4日、2人
計						

管据付工 VP管 φ50mm
人力

第 97号表

金 円 10 m 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
配管工		人			
普通作業員		人			
計					
単価		m			

管継手工 小口径管ねじ込み接合 φ50mm					
第 98号表					
金 円 2 口 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
配管工					1
	人				
普通作業員					1
	人				
諸雑費					
	%				
計					
単価					
	口				

管継手工 VP管TS継手 φ50mm						第 99号表
金 円 2 口当り						
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
配管工	人				1	
普通作業員	人				1	
諸雑費	%					
計						
単価	口					

管切断工 VP管 φ50mm					
第 100号表					
金 円 1 口当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
配管工					1
	人				
普通作業員					1
	人				
諸雑費					
	%				
計					

M O O 3 9		仕切弁筐設置工				第 101号表
金	円	1 箇所 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
仕切弁筐鉄蓋設置工 円形1号・質量30kg未満		個	1			M0036 水道事業実務必携 P102 第 102号表
仕切弁筐設置工 円形1号・質量30kg未満		個	1			M0037 水道事業実務必携 P103 第 103号表
仕切弁筐底板設置工 円形1号・質量30kg未満		個	1			M0038 水道事業実務必携 P103 第 104号表
計						

MOO36

仕切弁筐鉄蓋設置工
円形1号・質量30kg未満

第 102号表

金 円 1 個 当り

水道事業実務必携 P102

積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員	人				
計					

MOO37

仕切弁筐設置工
円形1号・質量30kg未満

第 103号表

金円1 個 当り水道事業実務必携 P103

積算項目	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員	人				
計					

MO038

仕切弁筐底板設置工
円形1号・質量30kg未満

第 104号表

金 円 1 個 当り

水道事業実務必携 P103

積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員	人				
計					

MO061

仕切弁篳撤去

第 105号表

金円

1 箇所 当り

水道事業実務必携 P99

積算項目	単位	数量	単価	金額	摘要
仕切弁篳設置工					M0039
	箇所	0.6			第 101号表
計					

MOO32

砂基礎工
10m3未満

第 106号表

金	円	1 m3 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
砂基礎工						1
		m3	1			
施工規模加算						
		%				
再生砂 (埋戻し用)						
		m3	1.33			
計						

[illegible]

舗装版取壊し積込（バックホウ） 0cmを超え10cm以下 バックホウ 山積0.28m3（平積0.20m3）					
第 108号表					
金 円 100 m2 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				
バックホウ〔クローラ型〕 運転 山積0.28m3（平積0.2m3） 排出ガス対策型（第2次基準値）	時間				第 24号表
諸雑費	式	1			
計					
単価	m2				

MOO4O <div> <div>仮設材運搬</div> <div>敷鉄板(28枚)、矢板</div> <div>第 109号表</div> </div>					
金 円 1 式 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
仮設材等の運搬費（往路） 12m以内 L=2km, G=23.148t	式	1			第 110号表
仮設の運搬費（復路） 12m以内 L=2km, G=23.148t	式	1			第 110号表
仮設材等の積み込み・取卸し費 現場搬入質量=23.148t, 現場搬出質量=23.148t	式	1			第 111号表
計					

[illegible]

仮設材等の積み込み・取卸し費

第 111号表

現場搬入質量=23.148t, 現場搬出質量=23.148t

金 円 1 式 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
基地積み込み、現場取卸し費	t	23.148			
現場積み込み、基地取卸し費	t	23.148			
計					

MOO31 試験検査工 第 112号表					
金 円 1 式 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
X線検査工 1000mm未満, 水管橋部	枚	3			第 113号表
通水試験工 φ600mm以下 既設管と連絡なし	m	30.8			第 114号表
六価クロム溶出試験 環境庁告示46号溶出試験	件	1			
計					

X線検査工					
第 113号表					
1000mm未満, 水管橋部					
金 円 6 枚 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
検査主任技師 (技師 A) 月単位					1
	人				
検査技師 (技師 B) 月単位					1
	人				
普通作業員					1
	人				
機械器具費等					
	%				
諸雑費					
	式	1			
計					
単価					
	枚				

通水試験工 φ600mm以下 既設管と連絡なし					
第 114号表					
金 円 300 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
配管工					1
	人				
普通作業員					1
	人				
運転手 (一般)					1
	人				
器具損料及び諸雑費					
	%				
計					
単価					
	m				

MOO27

鉄スクラップ
ヘビーH1

第 115号表

金 円 1 式 当り

積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
〔控除〕上記金額から減ずる	t	0.24			現場発生品 数量コードTS
〔控除〕上記金額から減ずる	t	0.33			工場発生品
計					

施 工 パ ッ ケ ー ジ 区 分 一 覧 表

名 称	内 容	
コンクリート	構造物種別＝無筋・鉄筋構造物，打設工法＝人力打設，コンクリート規格＝コンクリート規格 選択，養生工の種類＝一般養生， 現場内小運搬の有無＝無し &コンクリート規格＝24 - 12 - 25 (20) - N W / C 55%以下	SP 1号表
現場発生品及び支給品運搬	トラック機種＝トラック [クレーン装置付] ベーストラック2 t 級、吊能力2.9 t，D I D 区間の有無＝無し，片道運搬距離 (k m)＝6.0 k m以下	SP 2号表
現場発生品及び支給品積込み・荷卸し	トラック機種＝トラック [クレーン装置付] ベーストラック2 t 級、吊能力2.9 t	SP 3号表
舗装版切断	舗装版種別＝アスファルト舗装版，アスファルト舗装版厚＝15 c m以下	SP 4号表
舗装版破砕	舗装版種別＝アスファルト舗装版，障害等の有無＝無し，騒音振動対策＝不要，舗装版厚＝15 c m以下，積込作業の有無＝有り	SP 5号表
積込 (ルーズ)	土質＝土砂，作業内容＝土量50,000 m ³ 未満 *土砂の種類＝土砂 (レキ質土)	SP 6号表
土砂等運搬	土砂等発生現場＝標準，積込機種・規格＝バックホウ山積0.45 m ³ (平積0.35 m ³)，土質＝土砂 (岩塊・玉石混り土含む)，D I D 区間の有無＝無し，運搬距離＝19.5 k m以下	SP 7号表
基面整正	基面整正＝基面整正	SP 8号表
表層 (車道・路肩部)	平均幅員＝1.4 m未満 (1層当り平均仕上り厚50 m m以下)，材料＝密粒度アスコン 選択，瀝青材料種類＝プライムコート 選択 &アスコン規格＝再生密粒度アスコン (13) A 配合，*1層当り平均仕上り厚＝50 m m，&瀝青材料規格＝プライムコート P K - 3	SP 9号表

施 工 パ ッ ケ ー ジ 区 分 一 覧 表

名 称	内 容	
基礎砕石	砕石の厚さ＝12.5cmを超え17.5cm以下，砕石＝砕石の種類 選択 &砕石規格＝再生クラッシャーラン（RC-40）	SP 10号表
コンクリート	構造物種別＝無筋・鉄筋構造物，打設工法＝バックホウ（クレーン機能付）打設，コンクリート規格＝コンクリート規格 選択， 養生工の種類＝一般養生 &コンクリート規格＝18-8-25（20）-BB	SP 11号表
コンクリート	構造物種別＝無筋・鉄筋構造物，打設工法＝バックホウ（クレーン機能付）打設，コンクリート規格＝コンクリート規格 選択， 養生工の種類＝養生無し &コンクリート規格＝18-8-25（20）-BB	SP 12号表
型枠	型枠の種類＝一般型枠，構造物の種類＝均しコンクリート	SP 13号表
コンクリート	構造物種別＝無筋・鉄筋構造物，打設工法＝バックホウ（クレーン機能付）打設，コンクリート規格＝コンクリート規格 選択， 養生工の種類＝一般養生 &コンクリート規格＝24-12-25（20）-BB W/C 55%以下	SP 14号表
型枠	型枠の種類＝一般型枠，構造物の種類＝鉄筋・無筋構造物	SP 15号表
掘削	土質＝土砂，施工方法＝上記以外（小規模），施工数量＝標準 ＊土砂の種類＝土砂（粘性土）	SP 16号表
路体（築堤）盛土	施工幅員＝2.5m以上4.0m未満	SP 17号表
掘削	土質＝土砂，施工方法＝上記以外（小規模），施工数量＝標準 ＊土砂の種類＝土砂（レキ質土）	SP 18号表

施 工 パ ッ ケ ー ジ 区 分 一 覧 表

名 称	内 容	
土砂等運搬	土砂等発生現場＝小規模，積込機種・規格＝バックホウ山積0.28m ³ （平積0.2m ³ ），土質＝土砂（岩塊・玉石混り土含む），DID区間の有無＝無し，運搬距離＝0.2km以下	SP 19号表
表層（車道・路肩部）	平均幅員＝1.4m未満（1層当り平均仕上り厚50mm以下），材料＝密粒度アスコン 選択，瀝青材料種類＝無し &アスコン規格＝再生密粒度アスコン（13） A配合，＊1層当り平均仕上り厚＝40mm	SP 20号表

アルミ矢板損料・運搬計算

工事名 : 令和7年度 城南一丁目地内配水管(東部幹線)布設替工事

矢板・支保工
総重量 全体 0.692 t

区間 矢板長2.0m区間(両側)

施工延長	L= 3.06 m	日進量	L= 12 m/日		
矢板長さ	L= 2 m	矢板幅	W= 0.33 m/枚	矢板単位重量 W= 0.0056 kg/m	
支保工	N= 1 段	両側・片側	2 (両側:2、片側:1)		
換算施工日数	延長 D= 3.06 ÷ 12 = 1 日	使用日数	3.1 ÷ 3.1 × 1.7 = 2 日		
	延長 施工日数				
換算日進量	L= 3.06 ÷ 1 = 3.1 m				
矢板運搬重量	延長 W= 3.1 ÷ 0.33	矢板幅 × 0.33	矢板長さ × 2.0	矢板単位重量 × 0.006	両側・片側 × 2 = 0.210 t
矢板枚数	N= 3.1 ÷ 0.33				× 2 = 20 枚
100m当り換算計算 日進量(供用) 100 × 1.7 ÷ 3.1 = 55 日					
腹起材(H-115×80×4000)					
	日進量 N= 3.1 ÷	腹起長さ(m/本) 4 ×	両側・片側 2 ×	段数 1 =	2 本
	日数 2 ×	本数 2			
賃料(日×本数) t=	2 ×	2			= 4 日・本
切梁材(水圧サポート)					
	腹起本数 N= 2 ×	単位本数 2 ÷	両側矢板 2 =	2 本	
	日数 2 ×	本数 2			
賃料(日×本数) t=	2 ×	2			= 4 日・本

※不稼働係数:1.7

区間 矢板長2.5m区間(両側)

施工延長	L= 3.94 m	日進量	L= 12 m/日	
矢板長さ	L= 2.5 m	矢板幅	W= 0.33 m/枚	矢板単位重量 W= 0.0056 kg/m
支保工	N= 2 段	両側・片側	2 (両側:2、片側:1)	
換算施工日数	延長 日進量		21	3.9 ÷ 4.0 × 1.7 = 2 日
	D= 3.94 ÷ 12 = 1 日			
換算日進量	延長 施工日数			
	L= 3.94 ÷ 1 = 4.0 m			
矢板運搬重量	W= 4.0 ÷ 0.33 × 2.5 × 0.006	両側・片側	× 2 = 0.339 t	
矢板枚数	N= 4.0 ÷ 0.33		× 2 = 26 枚	
100m当り換算計算 日進量(供用) 100 × 1.7 ÷ 4.0 = 43 日				
腹起材(H-115×80×4000)				
	日進量	腹越長さ(m/本)	両側・片側	段数
N=	4.0 ÷	4 ×	2 ×	2 = 4 本
日数		本数		
賃料(日×本数) t=	2 ×	4		= 8 日・本
切梁材(水圧サポート)				
	腹起本数	単位本数	両側矢板	
N=	4 ×	2 ÷	2 =	4 本
日数		本数		
賃料(日×本数) t=	2 ×	4		= 8 日・本

※不稼働係数:1.7

区間 矢板長3.0m区間(両側)

施工延長	L= 1.385 m	日進量	L= 12 m/日				
矢板長さ	L= 3 m	矢板幅	W= 0.33 m/枚	矢板単位重量 W= 0.0056 kg/m			
支保工	N= 2 段	両側・片側	2 (両側:2、片側:1)				
換算施工日数	延長 日進量 D= 1.385 ÷ 12 = 1 日		21	1.4 ÷ 1.4 × 1.7 = 2 日			
換算日進量	延長 施工日数 L= 1.385 ÷ 1 = 1.4 m						
矢板運搬重量	延長	矢板幅	矢板長さ	矢板単位重量	両側・片側		
	W= 1.4 ÷ 0.33	×	3.0	×	0.006	×	2 = 0.143 t
矢板枚数	N= 1.4 ÷ 0.33					×	2 = 10 枚
100m当り換算計算 日進量(供用) 100 × 1.7 ÷ 1.4 = 122 日							
腹起材(H-115×80×4000)							
	日進量	腹起長さ(m/本)	両側・片側	段数			
N=	1.4 ÷	4 ×	2 ×	2 =	4	本	
日数		本数					
賃料(日×本数) t=	2 ×	4		=	8	日・本	
切梁材(水圧サポート)							
	腹起本数	単位本数	両側矢板				
N=	4 ×	2 ÷	2 =	4 本	4		
日数		本数					
賃料(日×本数) t=	2 ×	4		=	8	日・本	

※不稼働係数:1.7

藤枝市週休２日工事（土木工事）特記仕様書

（目的）

第１条 本特記仕様書は、公共工事の品質確保並びにその担い手の中長期的な育成及び確保が重要な課題となっていることに鑑み、建設現場における休日確保型工事の実施に伴い必要となる経費を適切に計上することにより、週休２日の取得が可能な環境づくりを推進し、その労働環境の改善を目的とする。

（用語の定義）

第２条 この要領において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

- (1) 対象期間 工事着手日（準備期間を除く。）から工事完成日（後片付け期間を除く。）までの期間のことをいう。ただし、年末年始休暇（６日間）、夏季休暇（３日間）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間のほか、発注者があらかじめ対象外としている期間は含まない。
- (2) 休工日 対象期間において、現場事務所での事務作業を含め１日を通して現場や現場事務所が閉所された日（巡回パトロール・保守点検等、現場管理上必要な作業のみを行う場合は休工日に含む。）をいう。
- (3) 現場閉所率 対象期間における休工日の割合（休工日数／対象期間日数）を百分率で表示したものをいう。
- (4) 月単位の週休２日 対象期間の全ての月において、週休２日の状態をいう。
ただし、土曜日、日曜日の日数の割合が２８．５％に満たない月においては、当該月の土曜日、日曜日の合計日数以上の現場閉所を行っている状態をいう。
- (5) 通期の週休２日 対象期間の現場閉所率が２８．５％以上の状態をいう。

（費用の計上）

第３条 週休２日工事の費用計上は、対象期間中の現場の閉所状況に応じ、静岡県が定める「週休２日推進工事積算要領」の規定に準じ、補正係数を乗じて行うものとする。

（実施方法）

第４条 週休２日工事の実施方法は、次のとおりとする。

- (1) 受注者は、現場着手日までに４週８休以上の休工日取得計画表を監督員に提出しこれに基づき施工を行う。
- (2) 受注者は、計画に変更が生じた場合には、その都度、変更した休工日取得計画表を監督員に提出する。
- (3) 監督員は、受注者に工事記録簿等の資料の提出を求め、休工日及び現場閉所率について確認を行う。なお、４週８休以上の休工日が確保できなかった場合には、静岡県週休２日推進工事（土木工事）実施要領の規定に準じ、現場閉所率に応じた費用計上

による減額変更契約を行うものとする。

(工期設定の条件)

第5条 設定された工期に見込まれている特記事項は、次のとおりとする。

- (1) 雨休率 休日と降雨降雪及び猛暑日数の年間の発生率をいう。この場合において、休日は、日曜日及び土曜日、祝日、年末年始休暇（6日）並びに夏季休暇（3日）とし、降雨降雪及び猛暑日数は地域ごとに算出が困難なため、「0.9」とする。

ただし、猛暑期間（6月～9月）外の工事については、猛暑日を考慮しない雨休率「0.8」とする。

- (2) 工事の性格 () 日
(3) 地域の事情 () 日
(4) 自然条件 () 日
(5) その他 () 日

交通誘導警備員の配置に関する特記仕様書

(交通誘導警備員の設計計上数量)

第1条 本工事の施工に際しては、設計書に計上した交通誘導警備員の人員を配置する。なお、配置場所等については、監督員と協議するものとする。

(安全対策)

第2条 受注者は、工事の施工に当たって交通整理等を行うときは、公共工事の円滑な執行に資することを理解し、事故のないよう適正に工事を実施しなければならない。

2 受注者は、工事の施工にあたって、交通整理等を行うときは、配置人員、配置位置及び配置期間等について、監督員と協議を行わなければならない。また、計画に変更が生じた場合も同様とする。

3 受注者は、工事の施工にあたって交通整理等を行った場合、工事完了時に実施内容の判る写真、交通誘導警備員勤務実績表を併せて提出しなければならない。

(その他)

第3条 交通誘導警備員は、原則、警備業法（昭和47年法律第117号一部改正平成16年法律第50号）第4条による認定を受けた警備業者の警備員を配置するものとする。

2 現場代理人は、交通誘導警備員について、住民等から意見があった場合は、速やかに監督員へ報告し、協議を行うものとする。

3 現場代理人は、交通誘導警備員の点呼を取り、交通誘導警備員の健康状態や交通整理状況を常時把握し、異常のあるときは速やかに警備会社へ連絡し、交替を要請するとともに、交替要員が現場に到着するまでの間、交通誘導を要する現場作業は控えるものとする。

4 現場代理人は、施工区域内において、複数の他工事が重複する場合は、事故の未然防止及び安全対策に万全を期するとともに、他工事との調整等を図るなかで、交通誘導警備員を適正に配置するものとする。

障害者差別解消法等に基づく差別的取扱いの禁止及び合理的配慮 の提供についての留意事項に関する特記事項

（受注者の責務）

障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成 25 年法律第 65 号）第 10 条第 1 項の規定に基づく「藤枝市における障害を理由とする差別を解消するための職員対応要領」（平成 28 年 3 月 11 日藤枝市長決定）第 2 条に規定する不当な差別的取扱いの禁止及び第 3 条に規定する合理的配慮の提供について留意すること。

工事写真の電子データに関する特記仕様書

第1条（工事写真の提出）

当該工事（以下「本工事」という。）の工事写真を電子データの対象とするか否か、受注時に発注者、受注者協議の上、選択できるものとする。対象とした場合に必要な事項を以下のとおり定める。

第2条（工事写真）

工事写真は「写真管理基準」により撮影したものを指す。

第3条（電子データの作成）

電子データは、国土交通省版の「デジタル写真管理情報基準」に基づいて作成するものとする。

第4条（提出方法）

納品は要領に基づいて作成した電子データを電子媒体（CD-R）で2部提出する。

なお、納品の際には事前にエラーチェックを行い、エラーが無いことを確認した後、ウイルス対策を実施したうえで納品するものとする。

第5条（定めなき事項）

本仕様書および共通仕様書に定めのない事項や疑義が生じた場合は、必要に応じ監督員と協議するものとする。

情報共有システム（ASP）の活用に関する特記仕様書

第1条（情報共有システムの活用）

本工事は、発注者及び受注者の間の情報を電子的に交換・共有することにより業務の効率化を図る情報共有システム(ASP)の対象工事である。実施にあたっては「藤枝市における情報共有システム活用要領」及び「藤枝市における情報共有システム活用の手引き」に基づき実施する。受注者は、情報共有システムの利用の有無を発注者と協議し決定する。利用する場合に必要な事項を以下のとおり定める。

第2条（システムの選定）

受注者は、本工事で使用する情報共有システムを選定し、発注者と協議し承諾を得なければならない。利用する情報共有システムは次の要件を満たすものとする。

- ・「土木工事」の場合

工事施工中における受発注者間の情報共有システム機能要件 （最新版）

（国土交通省）

- ・「建築・建築設備工事」の場合

工事施工中における受発注者間の情報共有システム機能要件 営繕工事編 （最新版）

（国土交通省大臣官房官庁営繕部 整備課施設評価室）

第3条（利用契約）

発注者及び受注者が使用する情報共有システムのサービス提供者との契約は、受注者が行うものとする。また、利用開始日、必要なユーザーID数やワークフロー機能の対象者等については、「事前協議チェックシート」に基づき、担当監督員と協議するものとする。

第4条（費用負担）

情報共有システムを利用する発注者及び受注者の費用は、情報共有システムへの登録料及び使用料であり、設計図書における経費のうち、共通仮設費の率分（技術管理費）に含まれるものとし、受注者の負担とする。

遠隔臨場の試行に関する特記仕様書

本工事（業務）は、遠隔臨場の試行の対象であり、受発注者間の調整により、遠隔臨場を実施することができる。

（定義）

第1条 遠隔臨場とは、建設現場において、モバイル端末等による映像と音声の双方向通信を用いた立会・段階確認及び検査のことをいう。

（適用）

第2条 遠隔臨場は、受注者がモバイル端末等で撮影した映像と音声を監督員又は検査員等にリアルタイム配信を行い、双方向通信により相互に確認を行うことにより、必要とする情報の入手が可能と監督員又は検査員が判断した場合に限り、臨場又は実地に替えることができるものとする。

（実施方法）

第3条 受注者は、遠隔臨場を行う場合、以下の作業を実施する。

（1）事前調整

受注者は、監督員と遠隔臨場の実施日時、適用（確認する項目・内容）、仕様（使用する機器・アプリケーションまたはサービス）、その他必要な事項について調整する。なお、電話、メール等での調整を可とする。

（2）実施記録

受注者は、遠隔臨場が行われた証拠として、通信履歴の画面キャプチャ（写真）、通話中の監督員又は検査員の映像を含む写真等のいずれかの記録を行うものとする。

遠隔臨場が行われた内容の記録は、監督員又は検査員の臨場又は実地に替えて黒板に遠隔臨場であることを明記した写真により行うものとする。

（実施手続）

第4条 遠隔臨場は、以下の手順により実施する。

（1）事前調整

受注者は、遠隔臨場の実施について、監督員と事前調整する。

（2）立会・段階確認、検査の申請

受注者は、遠隔臨場を実施する場合、段階確認・立会願（第2号様式）の確認項目欄又は検査依頼書の検査の種類欄に遠隔臨場であることを明記する。実施日時等の取扱いは、臨場の場合と同様とする。

ただし、監督員又は検査員が臨場の必要があると判断した場合は、遠隔臨場による申請を行った場合においても、臨場により実施するものとする。

（3）立会・段階確認、検査の実施

受注者は、実施予定日時に、監督員又は検査員に対して通信を開始して実施する。

ただし、監督員又は検査員が必要とする情報が得られないと判断した場合は、遠隔臨場を中止し、通常の臨場による確認を実施するものとする。

（4）立会・段階確認、検査の確認

受注者は、遠隔臨場による立会・段階確認を実施した場合、段階確認・立会願（第2号様式）の確認書に、実施記録を添付し監督員に提出するものとし、遠隔臨場による検査を実施した場合は、検査終了後速やかに実施記録を監督員経由で検査員に提出するものとする。

(機材等の手配・仕様)

第5条 受注者は、以下の項目により遠隔臨場に必要な機器等を準備するものとする。

- (1) 受注者は、現場で必要となるモバイル端末及び通信回線等の準備を行う。
- (2) 発注者は、発注者が保有するインターネット通信が可能なタブレット端末等を利用する。
- (3) 利用するアプリケーションまたはサービスは、発注者が保有するタブレット端末等で利用が可能であり、かつ、発注者の利用に際して新たな費用負担が生じないものを受注者が選定する。

(費用)

第6条 受注者が行う機材等の手配に要する経費は、共通仮設費（業務の場合は諸経費）の率分に含まれるものとし、別途計上しない。

(調査への協力)

第7条 受注者は、遠隔臨場を実施した場合、有効性や効果、課題等について把握するためのアンケート調査等に協力する。

地下埋設物調査書

(令和7年度城南一丁目地内配水本管(東部幹線)布設替工事)

埋設物	埋設状況			管理者	
	縦方向	横方向	特殊箇所	市	管理側
水道管	なし	なし	なし		上水道課
ガス管	なし	なし	なし		東海ガス
大井川広域水道企業団	施設管理図により無いことを確認した。				
大井川土地改良区	施設管理図により無いことを確認した。				
N T T ケーブル	地下埋設物照会により無いことを確認した。				NDS(株)
中部電力ケーブル	地下埋設物照会により無いことを確認した。				中部電力パワーグリッド(株)
下水道管	なし	なし	なし		下水道課

